

# 色材アドバンスセミナー2022

—AI技術の新しい活用例—

2017年に「ものづくりにおける人工知能(AI)の活用」というセミナーを企画してから5年、身の回りではAIを利用した技術開発やマーケティングなど、幅広い分野においてAIが使われるようになり、関連ニュースを耳にすることも多くなりました。今回は、「AI技術の新しい活用例」として、3件の興味深い講演を企画しました。皆様の新事業・新製品開発の一助となりますよう、多数のご参加をお待ちしております。

**主催** 一般社団法人 色材協会 中部支部

**協賛** (予定) 日本化学会東海支部、東海化学工業会、高分子学会東海支部、日本接着学会中部支部

日本油化学会東海支部、名古屋産業振興公社、愛知工研協会、日本塗料工業会、中部塗装技術研究会

名古屋テキスタイル研究会、表面技術協会中部支部、化学工学会東海支部、電気化学会東海支部

日本分析化学会中部支部、有機合成化学協会東海支部、繊維学会東海支部、日本繊維機械学会東海支部

自動車技術会中部支部、日本建築学会東海支部、日本コンクリート工学会中部支部、日本ロボット学会

**日時** 2022年12月6日(火) 13:00~16:40

**会場** Zoomによるオンライン開催

## — プログラム —

### 1. 『AI(人工知能)の基礎と建設分野への応用』

13:00 ~ 14:10

大阪公立大学特任教授 古田 均 氏

AIの基礎とその建設分野への応用について解説します。AIの基礎として、AIの歴史、AIの基礎的事項について説明し、今までに開発された種々のAIの手法を紹介します。そして、現在AIで最も有望な技術と言われている深層学習(ディープラーニング)の建設分野への応用について詳述します。

### 2. 『中山間地域でのロボット配送サービス実現に向けた技術開発について』

14:10 ~ 15:20

TIS株式会社 デジタル社会サービス企画ユニット

デジタル社会サービス企画部 エキスパート 河合裕幸 氏

当社では、社会課題解決に繋がる自動走行ロボットを活用した事業企画を進めています。中山間地域を対象とした取り組み、ロボット技術開発についてご紹介します。

### 3. 『AI支援による特許戦略と侵害リスク軽減の知財保険』

15:30 ~ 16:40

株式会社AI Samurai 代表取締役/

特許業務法人白坂 創業弁理士 白坂 一 氏

AIによって、発明の先行技術調査、特許取得可能性をランク評価する特許評価、発明内容を特許書類として具現化する特許書類作成が可能となりました。これにより、気軽に簡単に特許出願を行いつつも、知的財産保険で事業の他社特許侵害リスクを軽減することが可能となります。ものづくり企業が、“AI活用の令和型特許戦略”で、高付加価値の事業をおこなえるようにいたします。

**参加費** : 会員・協賛団体8,000円、一般11,000円、学生2,000円(予稿集代、消費税含む)

三菱UFJ銀行 恵比寿支店 普通預金口座 No.1988328 一般社団法人色材協会へお振込み下さい。

**定員** : 50名程度

**申込締切** : 2022年11月30日(水)

**申込方法** : 色材協会ホームページ <https://shikizai.org/> または、色材協会中部支部 ホームページ

<http://www.shikizai-chubu.org/> の色材アドバンスセミナー内の**申込フォーム**からお申込みください。

※**申込フォーム**から申し込みできなかった場合は、必要事項を明記の上、メールにて

[shikizai-chubu@cstc.or.jp](mailto:shikizai-chubu@cstc.or.jp) 宛にお申込みください。(必要事項) 氏名、勤務先及び所属(役職)又は学校名、連絡先(E-mail、電話)、会員/一般/学生の別、振込予定日

**お問合先** : 中部科学技術センター内 (一社)色材協会中部支部 事務局

E-mail : [shikizai-chubu@cstc.or.jp](mailto:shikizai-chubu@cstc.or.jp) <http://www.shikizai-chubu.org/>

**参加ポリシー** : 受講者による講座内容の保存(画面キャプチャを含む)、動画・音声の録画・録音を禁止します。講座は、申込みを行った本人のみが参加できるものであり、第三者への開示を禁止します。受講者は、事前にZoomの動作確認を行い、動作環境等に問題がないことを確認してください。